

令和元年度大規模災害時の支援協力に関する連絡会（北薩ブロック）議事録

場 所：北薩地域振興局 第5会議室

期 日：令和元年5月21日（火）13：10～14：00

参加者：【北薩地域振興局建設部】19名

中迫建設部長

〔土木建築課〕谷口土木建築課長、小原技術補佐、小田代技術補佐兼道路維持第一係長、
土岐技術主幹兼道路建設第一係長、吉田技術主幹兼道路建設第二係長、
加治屋技術主幹兼道路維持第二係長、小玉建築係長

〔河川港湾課〕新田河川港湾課長、川畑技術主幹兼河川砂防第一係長、
久野技術主幹兼河川砂防第二係長、川畑技術主幹兼港湾漁港係長

〔出水市駐在〕出口参事、馬場園技術主幹、松山技術主幹

〔甑島支所〕篠原技術主幹兼工務第二係長

〔連絡会事務局〕深町技術主幹兼技術調整係長、岩元技術主査、山本土木技師

【(公社) 鹿児島県測量設計業協会】15名

安永会長

〔連絡責任者〕(正)：山内、小林(榑大進)、(副)：坂元、出口(新和技术コンサルタント株)、
谷口(永和測量設計株)、迫・蓬原(榑エス・ティールピーコンサルタント)、
新満(建設情報コンサルタンツ株)、森山(オリエントエンジニアリング株)、
佐潟(榑さこうコンサルタント)、坂元(東建測量設計有)、流合(有吉野測量設計事務所)、
松ヶ野(有せいこう技研)、塩鶴(中央テクノ株)

会議資料：会次第及び災害支援協力連絡会 出席者名簿

資料1：協定書及び連絡体制

資料2：公共土木施設等の概要

資料3：協会資料



議 事

1. 開 会

(深町技術主幹兼技術調整係長)

開会と司会進行を務める旨の言葉、並びに資料の確認。

2. あいさつ

(北薩地域振興局 中迫建設部長)

みなさん、こんにちは。北薩地域振興局 建設部長の中迫でございます。この四月から着任しております。よろしくお願ひします。

災害支援協力連絡会の開催にあたりまして、ひとことご挨拶申し上げます。協会の皆様方にはかねてから本県土木行政の推進に多大なる支援ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

県と測量設計業協会との大規模災害時における被害状況調査の支援協力に関する協定は、平成20年7月に締結いたしております。その後、平成22年の奄美豪雨災害や、平成28年の台風16号による大隅地方を中心とした災害など大きな災害が発生しておりますが、協会の皆様方にはその都度、迅速・的確に対応していただいていることに対しまして、深く感謝を申し上げます。

さて、今年も先週の14日に奄美地方の梅雨入りが発表され、九州南部の平年の梅雨入りが今月の31日ということで、いよいよ本格的な出水時期を迎えようとしております。皆様ご承知のとおり屋久島では18日から19日にかけて集中豪雨によりまして、県道等が全面通行止めになり登山者ら314名が孤立する事態が発生しました。災害はいつ起こるかわかりませんし、台風や集中豪雨、地震など近年の激甚な災害の発生というものを踏まえまして、常日頃から大規模災害の発生に備えることの重要性を改めて感じているところでございます。

本日は大規模災害発生時に、より円滑な支援協力が図られるよう協定の内容や連絡体制の確認をさせていただき、他、協定の運用上の課題等について意見交換をさせていただきたいと考えておりますので、皆さま方にはどうぞ忌憚のない御意見を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが本連絡会が実り多きものになりますよう期待致しまして挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願ひします。

(鹿児島県測量設計業協会 安永会長)

鹿児島県測量設計業協会の安永でございます。

皆様方には、常日頃より協会員の活動に対しましてご配慮いただいていることに、まずもって感謝申し上げます。ありがとうございます。

いま、お話がございましたように平成20年ですから、まるまる11年ということに協定の運用はなろうかと今、思っております。その間何回か対応させていただいておりますけれども、現在のところではその対応について、何と申しますか、不備があるとは思ってございません。

先程お話のありました屋久島の災害につきましては、熊毛支庁から連絡があったのは、屋久島の方がやはり被害が出ているようだ、ただその状況が良くわかってないから29日に熊毛支庁との災害対応連絡会をさせていただき予定になっておりますが、その状況によっては伸ばしていただくかもしれないというような連絡をいただいております。

本日はいままでの、今年度ですね、検討事項を中心にお話をさせていただいて、あと意見交換という場にさせていただければなあと思っておりますので、ご認識のほうよろしくどうぞお願ひいたします。今日はありがとうございます。

3. 打合内容の資料説明

(深町技術主幹兼技術調整係長)

打合せ用資料について、資料1・2は振興局、3は測量設計業協会より説明することと致します。

(事務局 山本土木技師) → 資料1: 協定書及び連絡体制 の説明

(事務局 山本土木技師) → 資料2: 公共土木施設等の概要 の説明

(測量設計業協会 連絡責任者 坂元) → 資料3: 協会資料 の説明

4. 意見交換

(深町技術主幹兼技術調整係長)

意見交換に入ります。ご意見等ございましたらお願いいたします。

(大規模災害時の支援協力に関する事項については、無し)

5. 閉会あいさつ

(深町技術主幹兼技術調整係長)

本日発表できなかった意見等がございましたら、後日でも結構ですのでご意見くださればと思います。

令和元年度大規模災害時の支援協力に関する連絡会を閉会致します。

本日は、有難うございました。

以上、